

生誕100年記念・没後20年  
岡田謙三展

平成16年 5月12日(水)~6月27日(日)

「元禄」1957 東京国立近代美術館

「自画像」1940-41頃 横浜美術館

主催：女子美術大学 女子美アートミュージアム 神奈川新聞社  
後援：相模原市 相模原市教育委員会 財団法人相模原市民文化財団 tvk  
協力：日本航空 小田急電鉄 J-COM Broadband 相模原 株式会社エフエムさがみ  
特別協力： 北星研究所

JAM  
JOSHIBI ART MUSEUM



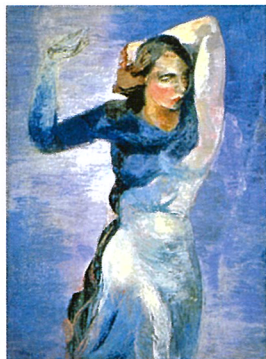
# 生誕100年記念・没後20年 岡田謙三展

平成16年 5月12日(水)～6月27日(日)

第二次世界大戦後のニューヨークで活躍し、世界的に評価された洋画家岡田謙三の生誕100年を記念する展覧会です。

岡田謙三は、東京美術学校在学中の1924年パリに留学し、藤田嗣治等と親交を深めます。帰国後、二科会を中心に活躍しますが、制作に行き詰まりを感じた彼は、1950年アメリカに渡り、抽象的表現で独自の画風を確立します。岡田はそれを「幽玄」という言葉を基とした「ユーゲニズム」と名づけました。

本展は、横浜美術館、秋田市立千秋美術館、社団法人北里研究所をはじめとする国内所蔵品を中心に、アメリカの美術館から日本初公開となる作品も加えた100点余の作品によりその画業を回顧するものです。平成15年7月の横浜美術館を皮切りに秋田市立千秋美術館、神戸市立小磯記念美術館と巡回し、女子美アートミュージアムで最終回を迎えます。



「人物(舞)」1932 横浜美術館



「高原」1939 秋田県立近代美術館



「シルク」1947 横浜美術館



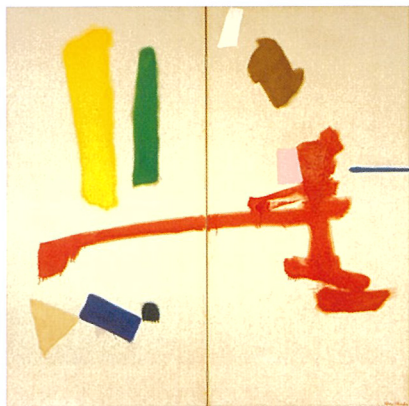
「女」1948 社団法人北里研究所



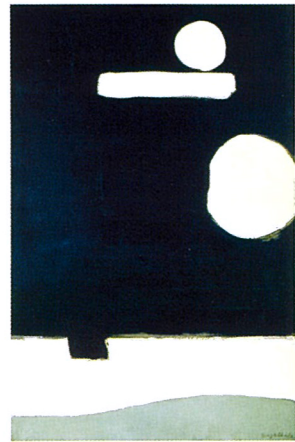
「ナンバー3」1953 ニューヨーク近代美術館



「花」1954頃 秋田市立千秋美術館



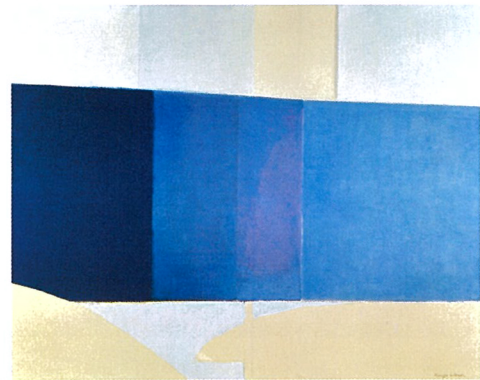
「ナンバー2(屏風)」1956 社団法人北里研究所



「青」1959 社団法人北里研究所



「四季」1970頃 秋田市立千秋美術館



「リフレクション・イン・ブルー」1982 秋田市立千秋美術館

## 女子美アートミュージアム

<http://www.joshibi.ac.jp>

228-8538 神奈川県相模原市麻溝台1900

女子美術大学 10号館 TEL 042-778-6801

入館時間：午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)

火曜休館日

入館料：一般300円

無料：障害者手帳持参者(介添え人を含む)

シルバー(65歳以上)

学生・生徒(身分証明書持参者) 児童(大人同伴)

女子美アートミュージアム(JAM)への御案内

小田急相模大野駅から神奈川中央交通バス

平日：午前9時45分まで

伊勢丹グリーンホール4番バス停

午前10時以降 駅北口3番バス停

日曜 祝日：終日 駅北口3番バス停

[女子美術大学行き] 終点下車(約20分)

**JAM**  
JOSHIBI ART MUSEUM

